

「カク週替わりコラム ～中学入試の基礎知識を増やします～」 過去配信分

●2024/04/06（土）配信 5月にやっておきたいこと

中学校で開催されている「学校見学会」「オープンスクール」「学校説明会」に参加しましょう！受験を検討していない学校にもどんどん参加してください。ひょんなことから「気になる中学校」「進学してもいい中学校」が見つかります。第1志望校以外で、お子さま・ご家庭にあった中学校に出会うことができれば、中学受験での選択肢が増えます。

●2024/04/20（土）配信 中学入試までの受験スケジュールを知ろう

まだまだ先のことのようにですが、来年の1・2月は入試本番を迎えています。入試に向けて、今は何をしておくのがよいのでしょうか？12月には出願校の決定、11月頃には入試説明会に参加、10月頃はプレテスト受験となるため、9月には受験する学校を選んでおく必要があります。つまり、今は受験する学校を選ぶために、学校を知る時なのです。中学校のイベントに参加して、学校に触れてください。素敵な出会いが待っています。

●2024/05/11（土）配信 第一志望校はぶれない

みなさんの第一志望校はどの学校ですか？決まっても、実際に学習を進めていく中で、スランプなどで成績が振るわないことがあれば、第一志望校を変更しようと考えてしまうかもしれません。でも、ちょっと待ってください！中学受験では、多くの学校の入試に挑戦することになりますから、第一志望校に挑戦しつつ、次善校を受験することができる場合がほとんどです。最後まで第一志望校を目指してやり抜くことが大切です。

●2024/06/01（土）配信 併願校の種類①（事前受験校・次善校）

受験では「第一志望校」のほか、併願校を受験します。実はこの併願校には複数の種類があるのです。まず「事前受験校」です。「第一志望校」の受験前に受験する学校です。概ね12月～1月上旬に主要都市などで実施される県外の学校が多いです。次に「次善校」です。「次善校」は「進学してもいい学校」です。お子さまが豊かな中高6年間を過ごすことができると思う学校です。どの学校にも甲乙つけがたい良さがありますので、ご家庭の意向に沿った学校をいくつか決めておきたいですね。

●2024/06/15（土）配信 併願校の種類②（チャレンジ校・合格体験校）

前回に引き続き、併願校の種類です。併願校には「事前受験校」「次善校」のほか、中学受験に挑戦した成果として、受験する学校があります。その1つが「チャレンジ校」です。多くの人が憧れる学校です。また、中学受験の成果として合格を勝ち取るための「合格体験校」があります。これらの学校への挑戦は、これからのお子さまの人生に大きな影響を与えるものになります。

●2024/06/29（土）配信 入試・入学制度の用語①（専願・併願・自己推薦）

今回からしばらくは、入試の専門用語についてお話しします。これらの言葉の意味を知っておくだけで、複雑な入試制度の理解に役立つことでしょう！まずは「専願」です。受験し、合格を勝ち得たら、入学を約束するものです。「併願」は、合格しても入学が必須ではありません。ほかに第一志望校があるときに活用します。概ね「専願」は「併願」よりも合格最低点が低めに設定されています。「自己推薦」は、学力だけでなく、それ以外のことで受験者をアピールする入試です。概ね専願扱いになります。第一志望校が自己推薦を行っているのであれば、挑戦しない手はありません。